

■ ETSI 300 328 V2.2.2 (2.4GHz帯域で動作するデータ伝送装置: 無線スペクトル規格)の体系



1.適用範囲

・2.4GHz帯域で動作するデータ伝送装置の無線スペクトル

2.参考文献
3.用語、記号、略語の定義

4 技術的要求仕様

- 4.1環境プロファイル
- 4.2 機器の種類
- 4.3 適合性要求事項
 - 4.3.1周波数ホッピング(FHSS)機器の要件
 - 4.3.2 他のタイプの広帯域データ伝送機器(非FHSS機器)に対する要求事項

5 技術的要求事項の適合性試験

- 5.1 試験のための環境条件.
 - 5.1.1 はじめに 40
 - 5.1.2 通常の試験条件
 - 5.1.3 極端な試験条件
- 5.2 (空白)
- 5.3 その他の試験条件の定義
 - 5.3.1 試験モード
 - 5.3.2 アンテナおよび送信動作モード
 - 5.3.3 適応型機器と非適応型機
 - 5.3.4 機器の説明
 - 5.3.5 伝導性測定、放射線測定、相対性測定
- 5.4 必須無線テストセットの試験手順
 - 5.4.1 製品情報
 - 5.4.2 RF出力、デューティサイクル、Tx-sequence、Tx-gap、媒体利用
 - 5.4.3 パワースペクトル密度
 - 5.4.4 累積送信時間、周波数占有率、ホッピングシーケンス
 - 5.4.5 ホッピング周波数の分離
 - 5.4.6 適応性(チャンネル・アクセス・メカニズム)
 - 5.4.7 占有チャンネルの帯域幅
 - 5.4.8 帯域外領域における送信機の不要輻射
 - 5.4.9 スプリアス領域における送信機の不要輻射
 - 5.4.10 受信機のスプリアスエミッション
 - 5.4.11 受信機のブロッキング

付属書

- A (参考): 本文書と必須要件との関係: Directive 2014/53/EUの必須要件
- B (規範的): 輻射測定のための試験場と配置
- C (規範): 放射測定のための測定手順
- D (参考): 2,4 GHz IEEE 802.11 機器の試験に関する指針
- E (参考): 試験申込書